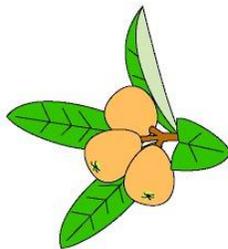


# 進路指導部通信

県立高等特別支援学校  
進路指導部  
2020.6.10 NO.3

初夏の季節となりました。約3か月にわたる休業期間を経て、学校での教育活動も徐々に再開していきます。通常であれば、2,3年生は現場実習、1年生は校内実習（特別実習）を終えて、「働く」こ



とについて具体的なイメージがふくらむ時期ですが、今は、規則正しい生活リズムの確立が一番大切になります。気温、湿度も上がってくるこの時期、体調管理を含め、遅刻、欠席がないように、ご家庭でもご指導よろしくお願い致します。

## 新型コロナウイルス感染症がある社会での就労

新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）については、医学的にもまだまだ分かっていないことが多いと言われていますが、今後はすべての職場で、労働者の体調管理が、高いレベルで求められることは間違いありません。コロナでの休業期間中も、ある卒業生が、朝の体温が37度台であったにもかかわらず、そのまま出勤し作業場で勤務を始め

てしまい、管理者の社員の方から嚴重に注意されるという事例がありました。（この職場では、コロナの感染拡大を受けて、朝37度以上の体温がある場合、自宅待機をするということが決まっていました。）

在校生の皆さんも、今後、企業等での実習に参加していくと思いますが、普段から体温等の記録や自己管理をできる人でなければ、実習に行くことはできません。また、正しい手洗いの実践や、適切な手指の消毒、マスクの着用、会話・食事時のマナーなど普段の生活から取り組んでおかないと、実習先で大きな迷惑をかけることとなります。注意していきましょう。

